

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 8 巻第 44 号

第 44 週(10月27日～11月2日)

発行年月日:平成20年(2008年)11月6日

発行 行:滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

今週の感染症発生動向

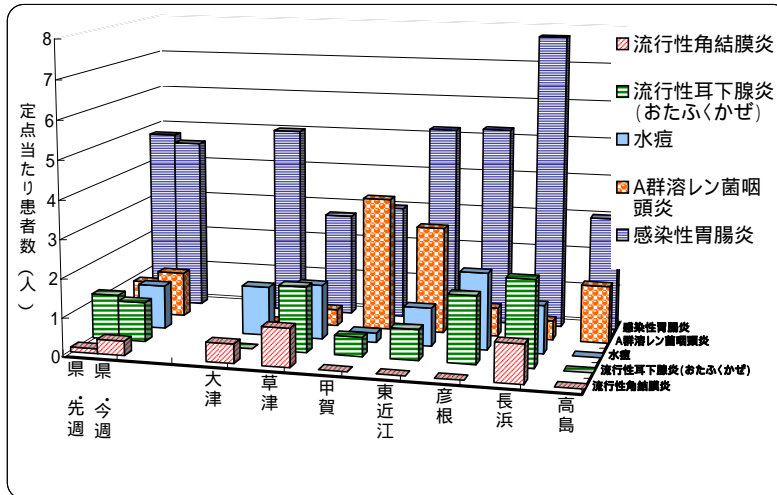
腸管出血性大腸菌感染症の発生は51例

定点把握の対象となる五類感染症の発生状況は、先週の報告数よりやや多くなっています。今週増加した疾患はA群溶レン菌咽頭炎、水痘等で、減少した疾患は咽頭結膜熱(プール熱)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)等です(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

「感染症発生動向調査に基づく感染症の警報・注意報システム」による保健所管内別の警報および注意報の発生状況は、全ての疾患において警報開始基準値および注意報発生基準値以下となっています。

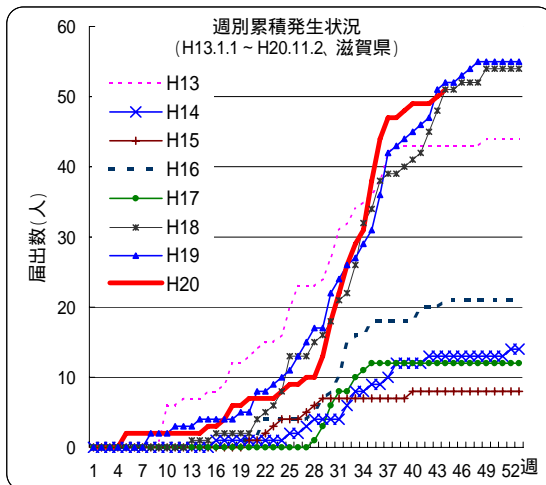
全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で4名、三類感染症の細菌性赤痢で1名および腸管出血性大腸菌感染症で2名の届出がありました。

上位5疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第44週、定点当たり患者数)



県全体における上位疾患の発生状況についてはグラフに示すとおり、感染性胃腸炎、A群溶レン菌咽頭炎、水痘、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、流行性角結膜炎の順に多くなっています。感染性胃腸炎は長浜で、A群溶レン菌咽頭炎は甲賀および東近江でかなり多くなっています。

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況(平成13年～平成20年、滋賀県)



平成20年11月2日現在における届出数 51名の内訳は、男性 20名、女性 31名、診断の類型は患者35名、無症状病原体保有者 16名です。

血清型・毒素型は

O157・VT1 & VT2 25名、O157・VT2 20名、O157・VT1 3名、O145・VT2 1名、O26・VT1 2名です。

年齢は

0～9歳 14名、10～19歳 6名、20～29歳 16名、30～39歳 3名、40～49歳 1名、50～59歳 5名、60歳～6名です。

保健所管内別では、大津 16名、草津 9名、甲賀 3名、東近江 7名、彦根 7名、長浜 9名です。感染経路別では、経口感染 31名、不明 20名です。また、経口感染のうち数名はコックレ、センマイ等の生肉を食べています。

1) 全数報告の感染症(一類～五類)

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいますが、届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症類型	疾患名	報告数 (44週)	累積報告数		平成19年報告数	
			滋賀 (44週)	全国 (44週)	滋賀	全国 ^(*)1)
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	4	237	22,745	178	20,151
三類感染症	細菌性赤痢	1	2	269	^(*)2) 2	450
	腸管出血性大腸菌感染症	2	51	3,950	55	4,586
	パラチフス	0	0	24	1	22
四類感染症	E型肝炎	0	0	38	1	54
	A型肝炎	0	3	153	1	154
	コクシジオイデス症	0	1	2	0	3
	デング熱	0	2	90	1	89
	マラリア	0	1	48	1	52
	レジオネラ症	0	9	752	8	655
五類感染症	アメーバ赤痢	0	8	705	15	781
	ウイルス性肝炎	0	5	200	2	231
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	130	4	148
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	99	1	96
	後天性免疫不全症候群	0	11	1,294	9	1,449
	ジアルジア症	0	1	67	1	56
	梅毒	0	1	683	2	714
	破傷風	0	5	105	0	88
	急性脳炎	0	1	156	2	216
	風しん ^(*)3)	0	2	283	-	-
	麻しん ^(*)3)	0	38	10,887	-	-

* 1: 平成19年の全国報告数は、平成19年に滋賀県で報告された疾患を対象としています。

* 2: 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分1件を含みます。

* 3: 平成20年1月1日から全数把握対象疾患に変更。 - ; 定点把握対象疾患のため、全数報告数は未集計

全国における全数報告感染症の発生状況 - 第44週(10/27~11/2) -

一類感染症: 報告なし	四類感染症: A型肝炎	1例	五類感染症: 後天性免疫不全症候群	21例	
二類感染症: 結核	298例	つつが虫病	17例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
三類感染症: 細菌性赤痢	5例	日本紅斑熱	11例	バンコマイシン耐性	
腸管出血性大腸菌感染症	62例	レジオネラ症	10例	腸球菌感染症	2例
四類感染症: デング熱	2例	五類感染症: アメーバ赤痢	11例	風しん	2例
マラリア	2例	梅毒	7例	麻しん	12例

2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点*から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。*疾患により定点数は異なります。

(1) 疾病別・週別発生状況(平成20年第39~44週、9/22~11/2)

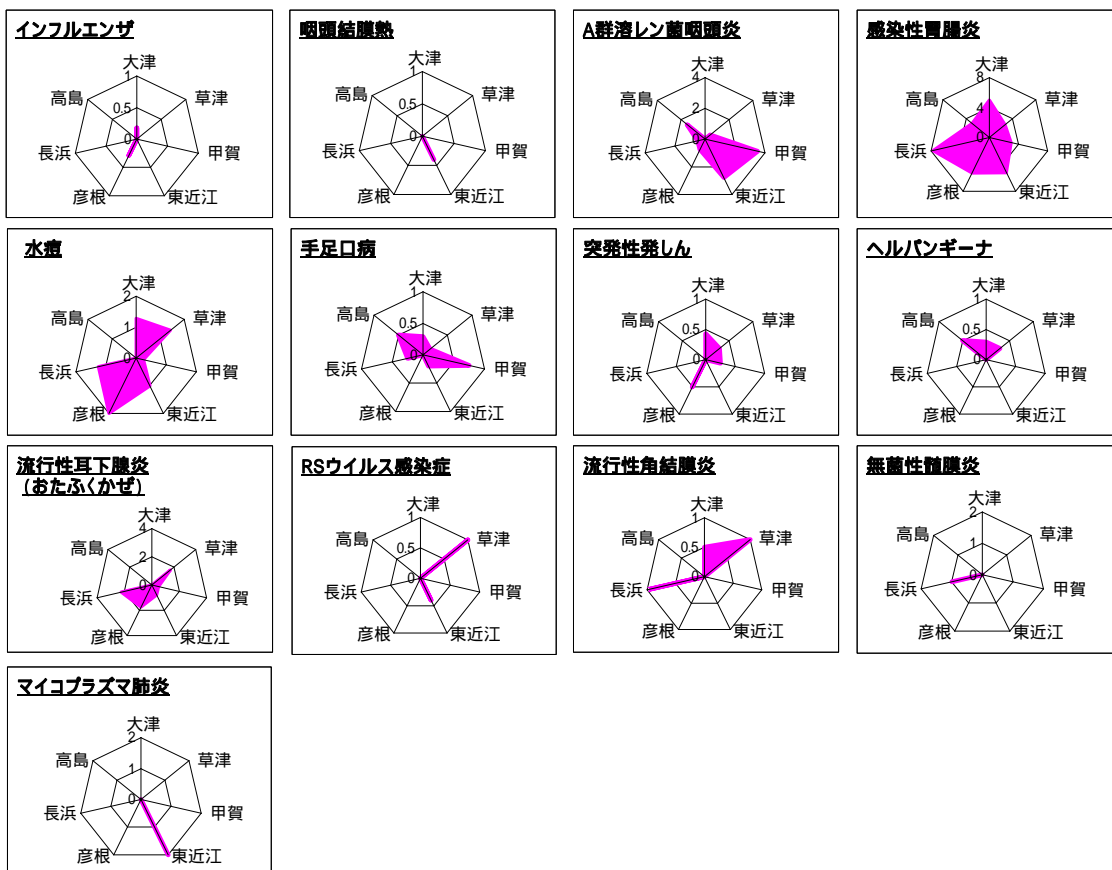
疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)					
	39週	40週	41週	42週	43週	44週
	(9/22~)	(9/29~)	(10/6~)	(10/13~)	(10/20~)	(10/27~)
インフルエンザ	0	0.02	0.07	0.06	0.07	0.07
RSウイルス感染症	0.06	0.03	0.21	0.03	0.36	0.27
咽頭結膜熱(プール熱)	0.15	0.24	0.24	0.09	0.18	0.06
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.27	1.18	0.48	0.42	0.88	1.18
感染性胃腸炎	3.03	3.52	4.70	3.55	4.76	4.55
水痘	0.48	0.39	0.52	0.76	0.52	1.15
手足口病	0.52	0.64	0.73	0.39	0.18	0.27
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0.06	0
突発性発しん	0.30	0.24	0.39	0.30	0.21	0.24
百日咳	0	0	0	0.03	0	0
ヘルパンギーナ	0.21	0.27	0.36	0.18	0.09	0.15
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.94	1.12	0.70	1.06	1.18	1.03
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0.50	0	0.25	0	0.13	0.38
細菌性髄膜炎	0	0.14	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0.14	0.14	0.14	0.14
マイコプラズマ肺炎	0.14	0.29	0.43	0.14	0.14	0.29
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第44週、10/27～11/2)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況 (県全体)
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	0.07	0.18	0	0	0	0.29	0	0	
RSウイルス感染症	0.27	0	1.00	0	0.40	0	0	0	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.06	0	0	0	0.40	0	0	0	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.18	0	0.43	3.50	2.80	0.75	0.50	1.50	
感染性胃腸炎	4.55	5.00	2.71	3.00	5.20	5.25	7.75	3.00	
水痘	1.15	1.29	1.43	0.25	1.00	2.00	1.25	0	
手足口病	0.27	0.29	0.14	0.75	0.20	0	0.25	0.50	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.24	0.43	0.29	0.25	0	0.50	0	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0.15	0.29	0.29	0	0	0	0	0.50	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1.03	0	1.71	0.50	0.80	1.75	2.25	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.38	0.50	1.00	0	0	0	1.00	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0	0	2.00	0	0	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	

■ は定点当たり患者数が先週より増加
 ■ は警報発生中
 ■ は注意報発生中
 0 1 2 3 4 5
 定点当たり患者数(人)

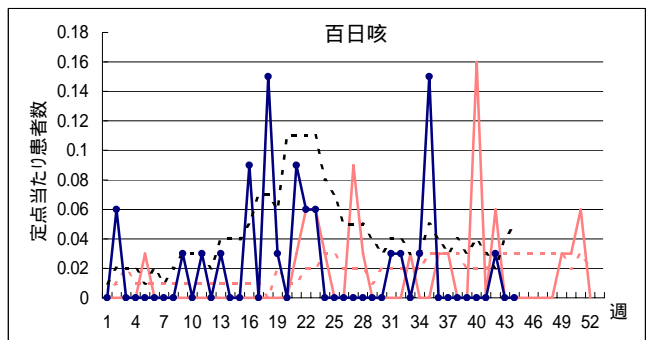
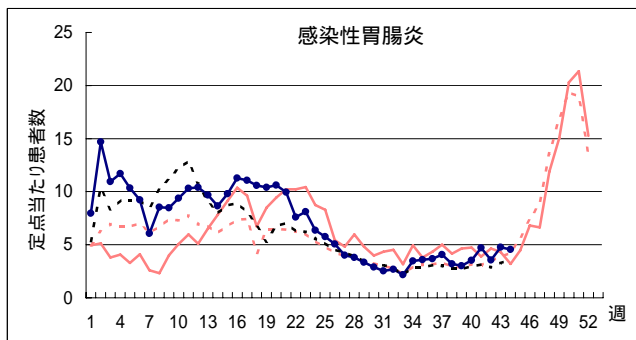
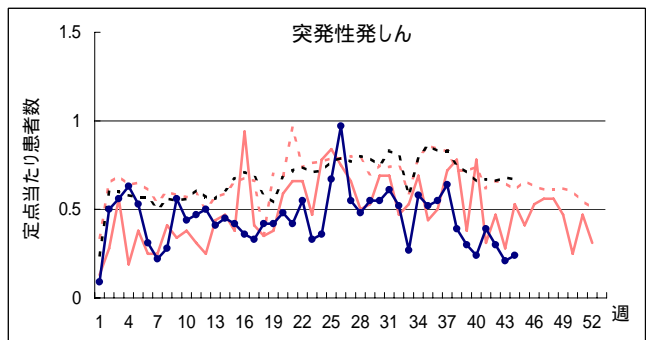
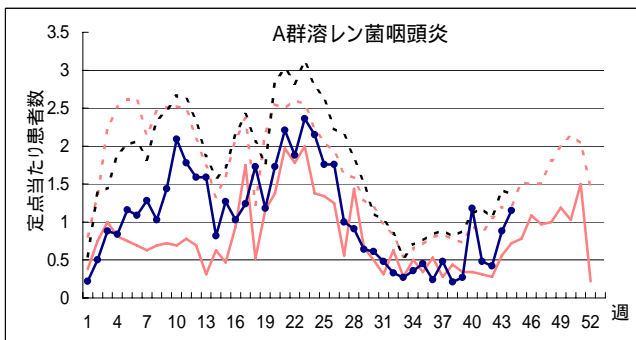
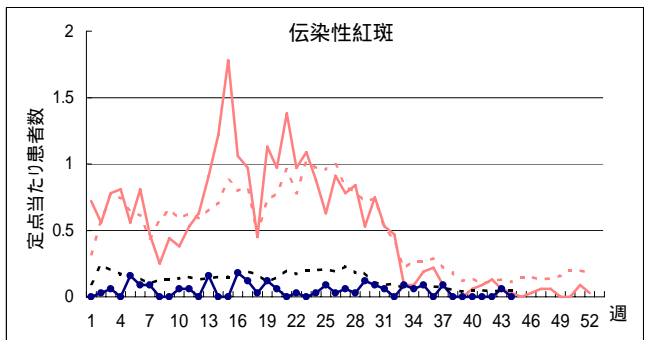
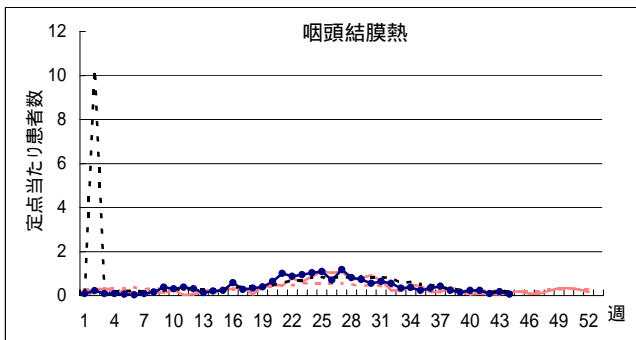
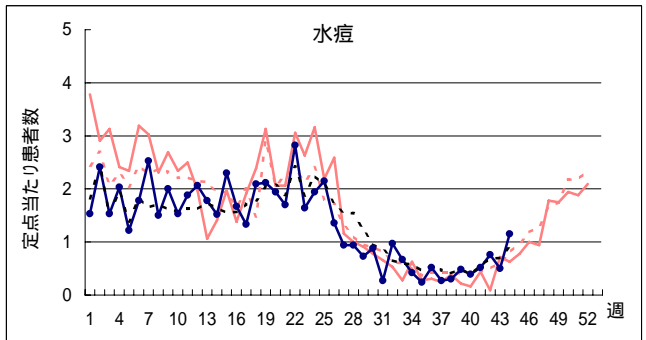
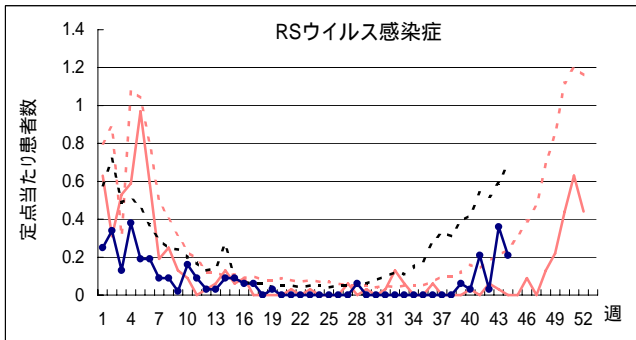
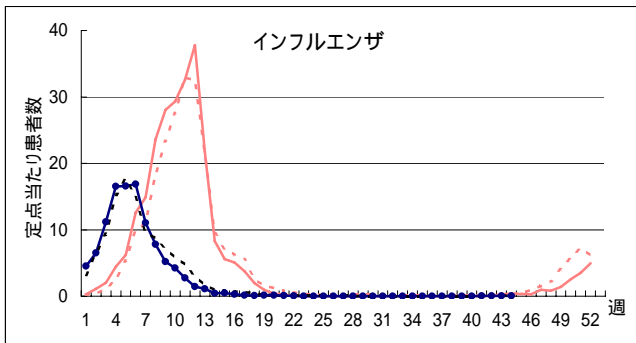
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



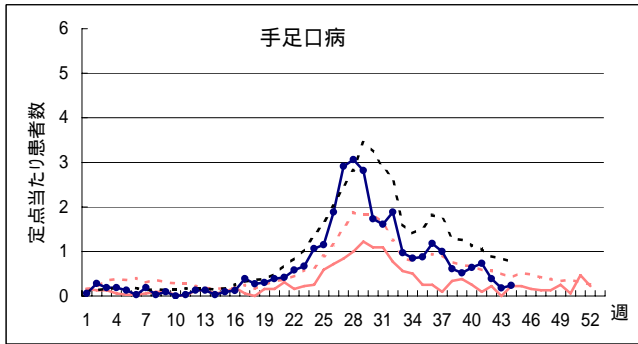
今週の発生状況：

- インフルエンザ-----先週と同様、大津および彦根から報告されています。
- 咽頭結膜熱-----大津では第21週(5/19～5/25)以降、連続して警報終息基準値(0.10)を超えていましたが、今週の報告はなく警報終息基準値(0.10)以下となっています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎----長浜では先週よりかなり少なくなっていますが、甲賀および東近江で増加しています。
- 水痘-----高島以外で先週より多くなっています。
- 流行性耳下腺炎-----甲賀の定点当たり患者数は0.25となり、注意報発生基準値(3.00)以下になっていますが、草津、彦根および長浜では先週より多くなっています。

疾病別定点当たり患者数(平成20年第44週、H19.12.31～H20.11.2)



疾病別定点当たり患者数(平成20年第44週、H19.12.31~H20.11.2)



H19 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H20 { 滋賀 (solid blue line)
 全国 (dotted blue line)

